

ちよとと 青年部通信

平成29年度 中四国協議会青年部交流会が鳥取市にて開催される

9月4日(月)鳥取市にあるパレットとっとり市民ホールにて、中国・四国協議会青年部交流会が開催され、中四国の青年部長以下数名に加え、茨城県より古澤全国代表幹事が会議に参戦して下さい、この一年間の動向などを報告し合いました。会議は終始、古澤全国代表のリードで進んでいくという今までに無かったスタイルで進行していきましました。中四国県外から全国代表幹事が会議に参加され、中央の動向や青年部代表の考えを直接聞いたのはとても貴重でした。全国代表を交えた意見交換は尽きる事なく、あつという間に会議時間が足りなくなって各県の事業報告はサラッと済ませる形になってしまいましたが、中でも興味を引き付けたのが、岡山県青年部と陶芸作家による数年越しのプロジェクト「備前焼シェービングカップ」の完成報告でした。興味ある方はWebで検索又は岡山県青年部まで問い合わせてみてください。中四国青年部の今後の取り組みで今年度中の事業で広島県青年部に関わる事項は、11月に行われるフットサル大会が中四国の有志を招いての開催となりました。他県で中四国フットサル中四国大会を開催するには会場選定などの点からも難しいとの事で、フットサル大会が存続する限り恒久的に中四国県を招待して行う事になるかは未定です。時間を押しての会議終了後、岡山県青年部長の山下氏が和歌山県で開催される全国大会のメッセージに出場されるという事で、歴代メッセージ挑戦者並びに中四国の部長を前に論旨を読み上げると、独特の緊張感が伝わってきました。会議も一通り終了し、懇親会会場の「花のれん」へ移動し各県の面々と談話をまじえた交流を交わしました。



平成29年度中国四国協議会青年部交流会



理容ボランティアの日
9月の第2月曜日は

主催 全国理容連合会
全国理美容NPO法人
後援 厚生労働省

9月の第2月曜日は理容ボランティアの日です。今年から広島県青年部では、焼山にある特別養護老人ホーム「後楽荘」と、似島にある社会福祉法人「広島平和養老館」を紹介いただき、理髪によるボランティア活動を行なって来ました。施設利用者の方々には慣れない顔触れで緊張を与えてしまったかなと思いましたが、特に問題も無く調髪させて頂きました。ただ中には連続した酸素吸入が必要な方や移り座れない方、意思疎通の難しくなった方なども居られ、容易では無い訪問理容の現状も実感して来ました。来年からも青年部では、理容ボランティアの日は訪問理容を行う計画なので、協力して下さる若手の組合員の皆様は気軽に声をかけてください。



9月25日(月)環衛ビル9F会議室にて、第3回目となる生活衛生同業組合連合会後継者育成事業交流会に参加してきました。冒頭のセミナーではミツウロコという会社が紹介され、社員の方が事業説明をしてくれました。どうやら自然エネルギー系の発電も手掛けている会社のように、我々の業種も有意義に活用できるのでは!? という期待感がありました。詳しくは「ミツウロコでんき」で検索。

